

町制70周年記念で寄付金



町制施行70周年に合わせ、白老経済懇話会（川田泰正代表幹事）から100万円の寄付がありました。大塩英男町長は「将来を見据えた形で活用させていただきたい」と話しました。川田代表幹事は「この町とともに白老経済懇話会があるという思いでやってきた。町に活用してもらいたい」と話していました。（7月29日）

白老町環境町民会議 「しらおい夏の海塾」

白老町環境町民会議（桑田正博会長）がしらおい夏の海塾を開き、町内小中学生ら17人が環境に理解を深めました。



海塾は平成29年から開催され、今回は2年ぶりです。海の生き物との触れ合いでは、水槽に集められた貝やカニなどに触れました。ヨコスト海岸清掃は可燃ごみ20kg・不燃ごみ20kgの合計40kgを集めました。また、ペットボトルに砂利や砂を入れて水の浄化実験をしたり、湿原に関するアイヌ語などを教えてもらいました。

（7月31日）

鹿野塗装がボランティア

白老町の鹿野塗装株式会社（鹿野広克代表取締役社長）



が地域貢献活動で、仙台藩白老元陣屋資料館の基礎塗装工事と駐車場の白線引きを行いました。7人の社員が手際よく作業しました。昨年5月にも創業1周年記念で史跡白老仙台藩陣屋跡公衆トイレの外壁塗装を行っています。（7月13日）

株式会社鈴木ホームからの指定寄付

株式会社鈴木ホーム（鈴木孝太代表取締役・鈴木孝義顧問）から、白老町の公共施設復興に対して100万円の指定寄付を受けました。



令和6年4月に経営が鈴木孝義氏（旧代表取締役）から鈴木孝太代表取締役に交代。令和6年で創業30年目を迎えたこともあり、白老町に貢献したい思いから今回の指定寄付になりました。大塩英男町長は「公共施設の整備に使わせていただきたい」と話し、鈴木顧問は「社長交代の節目を迎えて、できる範囲で寄付をさせていただいた」と話していました。（7月29日）

女性サロン陽だまりの家「ラポラポ」(9月)

※会場はコミュニティカフェ「ミナパチセ」（社台191-10、電話は下記）、各講座ズーム参加可

講座・イベント情報	日 程	講 師
連句を楽しもう講座 五七五・七七で結ぶ	5日(木) 13～15時	日本連句協会北海道支部 中嶋祐子さん
手話で話そう講座	10日(火) 13～15時 18日(水) 18～20時	ろう者講師・手話通訳者
アイヌ文様刺しゅう講座	13日(金)、27日(金)、 7日(土) 14～16時	下河ヤエさん・田村弘子さん
げんきカフェ	16日(月) 10～12時	介護専門士スタッフ・看護師スタッフ
ゼロから日本語クラブ	22日(日) 18～20時	鄭延雪・ヌウェン ティ ヒエン・田村直美 (ウテカンパ)
ママカフェ	26日(木) 11～13時	助産師スタッフ

【サ ロ ン】 ●英語を楽しもう講座：未定 11～13時 フェイスブック等でご確認ください
●通常サロン：10～15時 コミュニティカフェ「ミナパチセ」移動サロン町内各地域
●移動サロン：11～14時 だれでも食堂チャムセチャムセ（観音寺）
※サロン利用、講座参加無料 公式ラインで情報発信しています。気軽に相談してください。
白老町地域女性活躍推進事業



ウテカンパFacebook

LINE ID@307wxtxj



問い合わせ先：NPO法人ウテカンパ ☎080-1874-3624